

## (公財)鉄鋼環境基金 2016年度助成研究

## 中間報告書

(公財)鉄鋼環境基金  
理事長殿

募集要綱の請書の規定により下記書類を添えて助成研究の終了報告をいたします。  
記

## 1. 研究成果中間報告書

研究者	所属・役職	鉄鋼大学工学部金属工学科
	(ふりがな)	くろがね たろう
	氏名	鉄 太郎

1. 区分	<input checked="" type="radio"/> 一般研究 <input type="radio"/> 若手研究	2. 研究期間	3年中の 2年目	
3. 研究テーマ	鉄鋼スラグの海洋利用に関する研究			
4. 研究費	2016年度研究費総額： <u>3,000</u> 千円 (内助成金額： <u>1,500</u> 千円)			
5. 連絡先及び 連絡者	郵便番号	123-456	住所	金属市鋼町 3-4-5
	T e l	098-222-3333	E-mail	kurigane@tekkou.ac.jp
	所属・役職	鉄鋼大学工学部金属工学科 准教授		
	氏名	鉄 太郎		
6. 助成研究に関する学会等への発表・投稿について				
①既発表				
	表題	発表・投稿先学会等	公表年月	
1	鉄鋼スラグからの栄養素溶出について	A B C 学会講演大会	2016. 10	
2	鉄鋼スラグの浄化機構について	D E F 協会シンポジウム	2017. 5	
3				
4				
②今後の発表予定				
1	鉄鋼スラグの海洋利用における環境影響	G H I 学会論文誌	2018. 4	
2				
3				
4				
上記発表・投稿論文につきましては、写しを郵送あるいはEメールにて当財団にお送りください。				
7. 助成研究に関わる特許等の出願について				
	既に出願した件数	2 件		
	今後出願予定の件数	1 件		

## 8. 2016 年度研究助成金の支払い明細書

経理担当者名： \_\_\_\_\_

(単位：千円)

費目	明細			助成金
(1) 機材・器具費	品名	用途		
	〇〇〇測定器	〇〇〇濃度の測定		700
	計			700
研究終了後の活用予定：				
(2) 資材・材料・薬品費	品名	単価	数量	
	△△△	10	10 L	100
	□□□	20	5kg	100
	×××	20	5m <sup>3</sup>	100
	計			300
(3) 文献・資料の収集費	名称			
	計			
(4) 人件費	作業内容	単価	人数×日数	
	〇〇〇試験	5	4人×10日	200
	計			200
(5) 旅費	出張目的	単価	回数	
	〇〇現地調査	50	2	100
	研究打ち合わせ	40	5	200
	計			300
(6) 経理処理経費				
(7) その他	項目			
	計			
総合計				1,500

※：集計欄の金額は、四捨五入して千円単位で記入して下さい。